

第51回全国中学校ハンドボール大会

試合結果・戦評報告

競技日	令和4年8月19日(金)	試合番号	D6	回戦	2回戦
種別	中学生	会場	函館遺愛女子中学・高等学校 遺愛アリーナ Dコート		

Aチーム			Bチーム		
函館市立本通中学校(北海道)			周南市立岐陽中学校(山口)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
26	14	前半	14	24	
	12	後半	10		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7 m T C			

戦評

岐陽のスローオフで試合開始。本通のシュートを止めたGKからの速攻で岐陽が先制した。本通もすぐさま7番が点数を取り返すと、GKが速攻を止め流れをグッと引き寄せる。その勢いそのままに3番カットイン、2番のミドルシュートと連続得点を重ねる。対する岐陽も2番左サイドのパスフェイントからのシュート、本通の高いDFに切り込む4番の得点で両者一歩も譲らぬ点取り合戦となる。岐陽の連続得点が続いた14分、本通がタイムアウトを要求。岐陽5番にマンツーマンをつけるDFに変更するも、岐陽の勢いを止められない。本通の速攻を止めるべくした岐陽5番が警告を受け退場となる。1人少なくなり厳しい状況となったと思われた岐陽だったが、7番が1対1からのサイドシュートを決め食らいつく。しかしまたも岐陽3番が退場、一時は4人となると思われたが、本通6番も退場。さらには岐陽7番にレッドカード、本通攻撃の中心となる7番がケガで交代という怒涛の展開となり、14-14の同点で折り返しとなった。後半も1点を争う展開が続く。本通2番を中心に得点を重ねるも、岐陽も速攻を仕掛けて食らいつく。しかし決めきれず点差を縮められない。岐陽も最後まで諦めず攻め続けるも、最後は2試合目の疲れを感じさせず走りぬいた本通の勝利となり、本通が3回戦へと勝ち上がった。

記載者名

富森あさ美